

第12回東北小学生ゴルフ大会

主催 日本スポーツ振興センター
協賛 東北ゴルフ連盟、宮城県ゴルフ連盟、秋田県ゴルフ連盟、山形県ゴルフ連盟、福島県ゴルフ連盟
会場 庄原ゴルフコース



2位で全国大会の切符を手にした板垣(左から)板垣、優勝した横山、3位の佐野は笑顔を見せる

悔し85 県勢最高の2位

全国

板垣

スポーツニッポン主催第12回東北小学生ゴルフ大会……4日▽宮城県仙台市 泉国際ゴルフ倶楽部(5436㎡、パー72) 参加 男子11人 女子17人

県から9人が参加し、女子の板垣結叶(御山6年)は13オパーの85で県勢最高の2位に入った。3位の佐野美奈(伊南6年)とともに、上位3人に出場権獲得。人に与えられる全国大会(19年3月26日、栃木県・皆川城CC)の出場権をつかんだ。男子は西山大翔(郷ヶ丘5年)が87の3位で、全国切符を獲得した。

【関係記事ゴルフ面】

▼女子3位佐野美奈 スライスばかりでうまくいかなかった。全国へ向け、パットを決めきり、頭を使って、より上の順位を目指す。

楽しんで優勝の笑顔 宣言!!



「全然ダメ」

18番を終え、浮かない表情で引き揚げてきた。板垣は「全然ダメだった。ラインを読み切れなかった」と嘆いた。

調子は悪かったが、前半は乗り切った。5番パー4では池に入れたが、4杯のパットを沈めてボギーで切り抜けた。だが、後半の15番パー4では集中力が切れ、ショートパットを外してダブルボギー。グリーンが速く、対応ができなかった。嫌になってしまった」と振り返った。

勝負に対する高い意識が、悔しさを募らせる。3歳からゴルフを始め、ベストスコアは68。県ジュニア大会では4年生から3連覇している。9月に行われた全国小学生ゴルフ大会では6位に入ったからこそ、自分のゴルフに納得できなかった。それでも、持ち味の本番の強さでカパーする。父の慎司さん(45)は「練習はボロボロでも試合は結果を出す。肝が据わっている」と絶賛する。板垣は池に打ったとしても「池ぐらいなら大丈夫。切り替えられた」と強いメンタルを持つ。

奈紗に憧れ

憧れのプロは、アマ時代から活躍を続ける畑岡奈紗(19)。「失敗しても、調子が悪くても笑顔を見せる。自分も窮地のときに笑顔でいたい」。2位に終わった悔しさをバネに臨む全国大会。「ドライパーは得意。パットやアプローチなど小技を極めたい。自分の力を

男子西山3位

○：男子は西山大翔(郷ヶ丘5年)が3位に輝き、全国大会の切符を手にした。決まった瞬間、「まじっすか」と驚いた。14番から16番まで3連続ダブルボギー。それでも、18番



3位で全国出場を決めた西山

パー4では2打でピンそば3杯まで寄せ、パーディーを奪うなど健闘した。5歳からゴルフを始めたが、大会は今年から始め、初の全国大会出場となる。「できるだけ良い順位を狙う。アプローチを武器にやりきる」と自信を見せた。

- ▽男子
 - ①西山大翔(郷ヶ丘5年) 1161159187
 - ②齋藤和瑛(高松5年)
 - ③齋藤和瑛(高松5年)
 - ④齋藤和瑛(高松5年)
 - ⑤齋藤和瑛(高松5年)
- ▽女子
 - ①板垣結叶(御山6年) 1521391078785
 - ②佐野美奈(伊南6年)
 - ③佐野美奈(伊南6年)
 - ④佐野美奈(伊南6年)
 - ⑤佐野美奈(伊南6年)

(近藤 大暉)